

畜舎で生まれたキリスト(ルカ 2:1-7)

神様であるキリストはなぜ赤ん坊として、しかも畜舎で産まれて飼葉おけに寝かされたのでしょうか。何が語られているかを聞き、心に刻みましょう。

1. 人間とその世界に神様がいられる場所はない。

1) 完全墮落、汚染、破壊

ローマ 3:10、23、ヨハネ 8:44、エペソ 2:3 人間とその世界は、罪を犯して、神様から離れ、悪魔の子どもになっていて、生まれながら御怒りを受けるしかなくなっています。そこから抜け出すことはできず、自分が神となり、お金や世の成功に捕らわれています。そのために偶像を崇拜し、占い、迷信、お祓い、宗教に頼ります。このような霊的問題から精神も病み、人生も崩壊します。一度死ぬことは定まっています、さばかれて永遠の刑罰を受けます。それは自分の代で終わるのではなく、子孫に終わりなく受け継がれて行くのです。ここから抜け出せないことを運命と言います。

2) 神様に会えない状態

ヨハネ 1:9-11

神のかたちとして、幸せな祝福の存在として創造された人間が、神様から離れて、神様に会えなくなりました。それゆえ、神であるイエス様が来られたとしても、それを知ることでもできず、受け入れることもできません。滅びの運命の中で終わるしかないのです。宿がなく、畜舎で生まれたというのが、そのメッセージです。

3) 絶対キリスト、Only キリスト

人間には、キリスト以外には、希望はありません。

せん。絶対にキリストが必要です。最初から救いのために約束された、女の子孫が蛇の頭を踏み砕く、そのキリストです。犠牲のいけにえとなり、身代わりになって、罪とのろいを解決してくださるキリストです。そして、インマヌエルとしてともにいることを約束していただきました。

2. 神様は、キリストを通して罪人を救し、共に住まわれるという無条件の愛の現れ。

1) 飼葉おけ-キリストの十字架の贖いの死

2) ヨハネ 19:30、ヘブル 10:14、ヘブル 10:20 神様に会えず、滅びるしかない人間のために来られ、飼葉おけに寝かされたのは、十字架のあがないの死を象徴するサインで、十字架ですべてを完了していただきました。身代わりの死によって、すべての問題が解決したのです。それを飼葉おけが示しています。すべてを成し遂げられたのです。

3) ヨハネ 1:12、1コリント 3:16、エペソ 1:3

キリスト・イエスを信じることによって、救われて神の子どもになります。そのとき、すべての問題は終わります。神様である聖霊が内に入り、神殿として住まれ、神様がともにおられるようになります。滅びと地獄の運命は終わります。飼葉おけで示された十字架の死を信じて、受け入れることによって、天にある霊のすべての祝福を受けるようになります。少しも足りないことはなく、永遠にともにおられます。

4) 神様が主人になることを

礼拝優先、御言葉優先、伝道優先、祈り優先

マタイ 4:19 成就、使徒 1:7-8 成就

すべての罪が赦されて、神様が永遠にともにおられるようになるので、神様が主人になります。自分が自分の主人では、生きて行くことはできません。空中の権威を持つサタンが主人の場合、本物の幸せ、希望はなく、平安安らぎもありません。父である悪魔では希望ではないのです。自分中心、お金中心、成功中心でなく、神様中心になると、礼拝を優先します。自分の考えではなく、みことばを優先します。自分の思いどおりではなく、みことばに従順にします。みことば優先になると、福音宣教、伝道を優先にして、それが生きる理由、目的になります。世界中の人々を救うために、神様はいまも地球を動かしておられるので、福音宣教が優先です。自分の力ではできないので、祈り優先となります。そして、聖霊の力を受けます。神様はどんな状況でも祈りを優先するように、神様を主人とする人にならせようとしておられます。人間をとる

漁師になるように、キリストが主人です。聖霊の力を受ければ証人となります。今までの言い訳、心配、不安ではなく、神様が主人となられ、証し人として、世の光として人生を歩むために、イエス様は十字架で死ぬために世に来られました。それが畜舎で生まれたキリストということです。それを心に留めましょう。

神様を知らず、拒否し、会えない自分を素直に認めましょう！それにもかかわらず、キリストを通して私を訪ねて、私のうちに来られた主を讚美し感謝しましょう！

キリスト以外のすべてをちりあくと告白し、ただキリストによって新しく生まれてガラテヤ 2:20 になったことを告白しましょう！それで、自分の中でキリストが主人になることを祈りましょう！神のやぐらが建つように祈りましょう！（キリスト、伝道宣教の答えを出し、人を生かす旅程に導かれ、答えの道しるべに従い歩めるように）

1 部-ルカ 2:1-7 畜舎で生まれたキリスト

なるほど/イエス様が畜舎で生まれたのは、人間と人間の世界にいられるところがないほど完全に墮落していることと、にもかかわらず「キリストを通して人間と一緒にいる」という神様の無条件の愛と強いみこころを語るメッセージである。

ならば/神様に絶対会えない墮落した自分を素直に認め、にもかかわらずキリストを通して私を訪ねて私の中に来られた主を讚美し感謝して、ただキリストだけを根拠に自分は新しく生まれたことを告白し、キリストを主人として迎えることを祈ろう！

2 部-マタイ 27:45-56 十字架の前で

なるほど/素直に十字架の前に立つと、これとない絶望の上で Only キリストを告白し、キリストにある完全な救いを確信し感謝する。

ならば/いかなる問題や弱さ、失敗でもそれに溺れずに、根本を見て絶望して、ただキリストだけに希望を見よう！キリストですべての問題は終わり、すべての祝福が与えられたことを確信しよう！使徒 1:7-8 が私のものになるくらい。それで、運命を変えよう！